

# 第 39 回 KASUYA デンタルフェア

11月9日(日)午前9時30分から小雨模様の中、久山町ヘルス C&C センターにて、第39回 KASUYA デンタルフェアが行われました。久山町はテーマに『安心・元気な「健康が薫る郷」の実現』と掲げているように、町ぐるみで健康管理に平素から取り組んであり、そのような地域で行われたデンタルフェアである為か、いつも人でいっぱいのフッ素塗布や健診コーナーは少し寂しいものになりました。

他には図画ポスター展示・表彰、よい歯（高齢者・親子・児童・生徒）の表彰、唾液による歯周病検査、薬剤師会によるアルコールパッチテスト・たばこのヤニ検査、歯科技工士会による手のレプリカ作成等の定番のもの。

昨年からはじめてちびっこ歯医者さん・技工士さん、これは子供たちに歯科医や技工士の仕事を体験してもらうもので、子供たちには白衣が準備され気分は歯科医師・技工士になったようで、生き生きとした表情が印象的でした。体験者に少しでも歯科という職業に興味を持ってもらえたらと思います。



会を実施し、正しい口腔ケアの普及に努めていきたいと思っています。

今回のデンタルフェアでは、初めての試みとして粕屋地区内の各種介護事業所の職員の方を対象とした「口腔ケア研修会」を開催しました。福岡県歯科衛生士会から原口公子・古賀直子衛生士を講師としてお迎えした研修会では、講義だけではなく参加者同士の相互実習もおこなわれ、質疑も多数出て予定の2時間をオーバーするほど充実したものとなりました。来年以降もより充実した研修会を実施し、正しい口腔ケアの普及に努めていきたいと思っています。

C&C センターは町の中心部から離れている為、街頭啓発活動として第二会場のトリアス久山にて『歯科医師による無料歯科相談』を行うとともに、「いいな、いい歯週間」啓発リーフレット（キャンペーン応募はがき）を配布しました。午前9時に準備を始めて10時にイベントをスタートしましたが、スタート直後から『歯科医師による無料歯科相談』には、老若男女をとわず多くの方が訪れ、当会の若手歯科医師が熱心に相談に応じていました。また、準備した500部の景品（啓発リーフレットと歯ブラシとティッシュ）も笑顔いっぱいの会員診療所のスタッフの皆さんが1時間ほどで配り終え午後1時に盛況のうちに幕を閉じました。



来場者数 282 名

健診コーナー(成人)11 名・健診コーナー(小児)21 名

お薬相談 18 名・手のレプリカ作成 39 名

ちびっこ歯医者さん 13 名・ちびっこ技工士さん 16 名

口腔ケア研修会 20 名

啓発リーフレット配布 500 部